信越支部秋の研修会報告

研修部長　宮沢 基一

「ピアノ文化に裏付けられた裏技の数々」

日　時　令和８年 10 月 19 日(月)・20 日(火)

会　場　上越市金谷地区公民館

講　師　名取 孝浩氏

参加者　25 名

本年の秋の研修会は、新施設である上越市金谷公民館にて開催されました。　講師には信越支部初となる名取孝浩氏をお招きし、会員にとっては非常に新鮮で刺激的な機会となりました。講義において名取講師は「物事の成分・原理・特性を深く理解することで、新たなアイデアやアプローチを生み出し続ける」という一貫した姿勢を強調されました。そこから生まれた手法を検証しながら絶えず技術をアップデートし、そのプロセスの変化と進化を楽しみながら取り組む重要性についてお話しいただきました。

また、具体的な裏技にとどまらず、ピアノを取り巻く環境の変化(過去の構造の進歩、音律・ピッチをめぐる論争、近年のストリートピアノの広がりなど)を踏まえ、ユーザーからの疑問に対して分かりやすく説明する大切さにも触れられました。さらに、調律師に必要な聴力や握力、咀嚼力に至るまで、自身の身体能力を数値や水準として把握しておくという、体調管理・コンディショニングの観点からの貴重なアドバイスもいただきました。多角的な視点から情熱的にご講義いただき、多くの学びを得た研修会となりました。

今回得られた技術や気づきが、皆様の今後の調律業務の一助となれば幸いです。



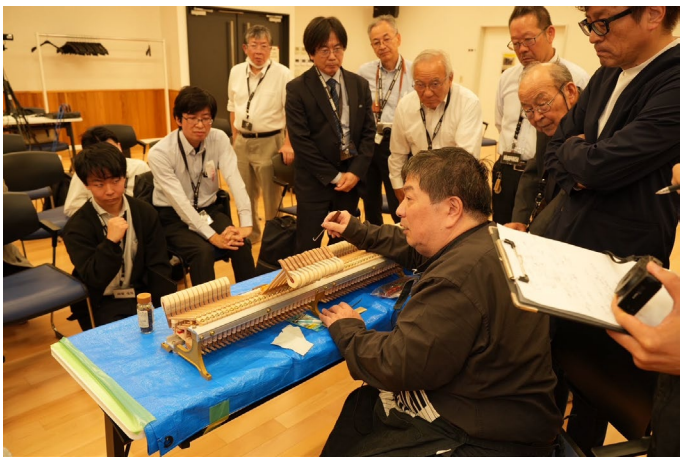
米山支部長



名取講師



宮沢研修部長





金属磨き布の活用方法

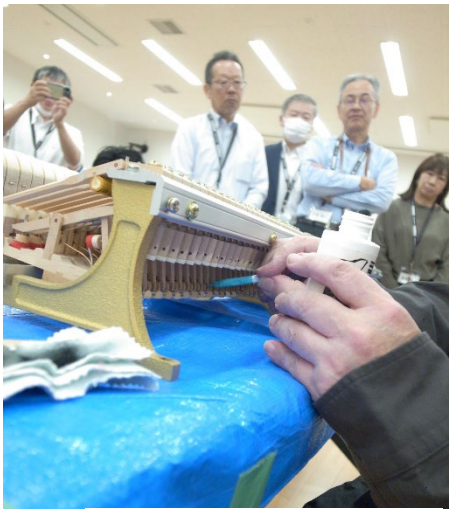








参加者へのプレゼント



歯間ブラシ活用法



電熱シェーバー ⇳



ホール用掃除ブラシ



テフロンと(タルク)の特性の違い



５５℃まで設定できる

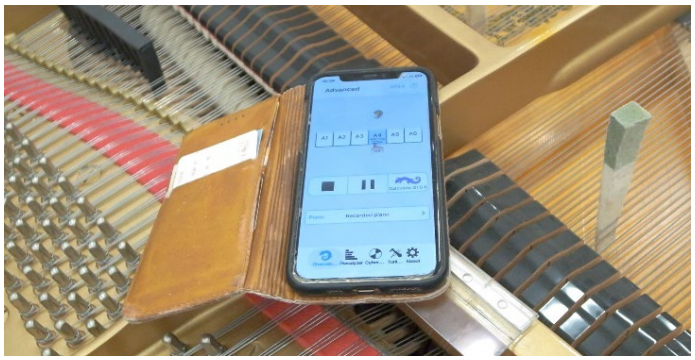


虫の生態を理解する

AI 調律について(レイバーンサイバーチューナー)、フラクタル調律(右→中→左)など





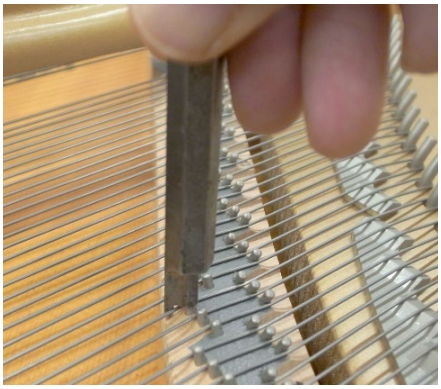


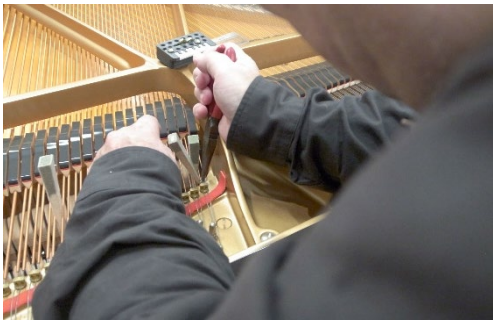


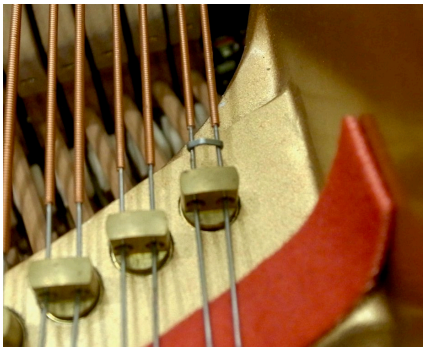
駒ピンツイスター ⇳



ピッチロック ⇳











鍵盤調整は「狭める」と「広める」２つ工具が必要(フロント)



バランス用の２つの工具 ⇳



横刺しピッカー







アグラフ用ひもやすり







イトーシンミュージック





ひびきピアノ工房



会場にて集合写真